

## 日本香港協会全国連合会が発足＝国内の9地区協会を統括、ビジネス支援

日本香港協会設立20周年に当たる1日、国内9カ所にある各地区協会を統括する「日本香港協会全国連合会」が発足した。日本と香港の友好親善を深めるとともに、ビジネス関係をさらに強化するのが狙い。

同協会全国連合会は、香港の準政府機関「香港貿易発展局」東京事務所に事務局を置き、会長は日本香港協会（東京）理事長を務める財前宏氏（元三菱商事副社長）が兼務する。

日本香港協会は1988年に東京で設立され、89年以降、関西、中京、北九州、福岡、山形、北海道、宮城、沖縄に地区協会が相次いでできた。全国連合会は今後、各地区協会が主催するビジネスセミナーなどへの協力や、香港ビジネス協会世界連盟（通称・フェデレーション）が毎年開催する国際会議「香港フォーラム」へのミッション派遣などを通じ、香港と世界各国へのネットワークづくりを支援する。

日本香港協会全国連合会に関する問い合わせ先は全国連合会事務局（電話03-5210-5901、担当：永田）。

'08.10. -2

全国連合組織を発足

日本香港協会

香港貿易發展局（東京都、古田茂美日本首席代表）は1日、全国の日本香港協会を統括する「日本香港協会全国連合会」が同日付で発足したと公表した。国内各組織での連携を深めることで、日本と香港とのネットワーク深化を支援する。

日本香港協会は1988年に民間団体として東京に設立。香港とのビジネスや文化面での交流を深めるのが狙いで、2002年に特定非営利法人化した。今年に入り沖縄で協会が設立され、現在全国9カ所に地域協会がある。

全国連合会は香港貿易發展局の主導で設立。各地域協会が主催するビジネスセミナーや各種イベントへの協力のほかに、香港ビジネス協会世界連盟主催の国際会議「香港フォーラム」に全国会員

で編成した使節団を派遣。香港とのネットワークづくりを支援する。

同协会会长は東京の日本香港協会の財前宏理事長が兼務する。

日本纖維新聞  
NIHON SENI SHIMBUN

'08.10. -3

日本香港協会全  
国連合会が発足

香港貿易発展局

香港貿易発展局は、日本香港協会設立20周年を機に「日本香港協会全国連合会」の発足を主導し、各地にある9つの日本香港協会を統括し、日本と香港の友好親善を深めることにビジネス関係を強化する。

日本香港協会全国連合会は、香港貿易発展局東京事務所に事務局を設け、会長は日本香港協会(東京)の理事長である財前宏氏が兼務する。副会長には香港貿易発展局

首席代表古田茂美氏、名誉顧問に香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部首席代表シェニー・チヨック、香港政府観光局日本・韓国地区局長加納國雄両氏が就任する。

今後は、各地区協会が主催するビジネスセミナー、会員同士の交流の場となるパーティー、イベントの協力、国際会議「香港フォーラム」(主催・香港ビジネス協会世界連盟)へのミッションなどを派遣し、香港と世界各国へのネットワークづくりを支援する。

日本香港協会は、日本と香港の文化や経済、社

会面での交流の輪を広げる目的で、民間の任意団体として1988年10月1日に東京に設立し、02年に特定非営利法人となった。89年以降は関西や中京、北九州、福岡、山形、北海道、宮城、沖縄に協会を設けている。

'08.10.03

NNA.ASIA

1/1 ページ

## 日本香港協会20周年、全国連合会が発足[経済]

香港 - 2008年 10月 3日(金)

香港貿易発展局(TDC)は、日本国内の各地にある日本香港協会の連絡協議会「日本香港協会全国連合会」が1日、発足したと発表した。事務局はTDC東京事務所(千代田区)内で、日本国内にある香港政府・公的機関の出先や日本の各協会との連携を強化する。

各地の日本香港協会は、香港との文化や経済、社会面で交流を促進することを目的とした任意団体。1988年に東京に設立され、今年で20周年を迎えた。現在、関西、中京、北九州、福岡、山形、北海道、宮城、沖縄にある。

連合会は、各協会が主催するセミナーの紹介のほか、人的交流を通じ、ネットワーク構築を目指す方針だ。〈香港〉

ウインドウを閉じる

眼鏡新聞  
GANKYO SHIMBUN

'08.10.10

日本と香港のビジネス促進

日本香港協会全国連合会

全国の9つの日本香港協会を統括する日本香港協会全国連合会が1日に発足した。日本と香港の友好親善を深め、ビジネス関係の強化を目指す。香港貿易發展局(古田茂美日本首席代表)が発足を主導、事務所は同發展局東京事務所内(千代田区麴町)に設置した。

会長は、日本香港協会(東京)の理事長を務める三菱商事(株)元副社長の財前宏氏が兼務。副会長に各地区協会長、名誉事務局長に香港貿易發展局首席代表の古田茂美氏、名誉顧問に香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部の首席代表ジェニー・チョック氏および香港政府観光局日本・韓国地区局長の加納國雄氏がそれぞれ就任した。

'08.10.10

p93-1  
「日本香港協会全国  
連合会」を発足



財前宏会長

10月1日、香港貿易発展局（千代田区、古田茂美日本首席代表）は、日

本香港協会が設立20周年を迎えたのを機に「日本香港協会全国連合会」発足を主導し、全国に広がる9つの日本香港協会を統括、日本と香港の友好親善を深めると共にビジネス関係を強化すると発表しました。

日本香港協会連合会の初代会長は、現在特定非営利活動法人日本香港協会（東京）の理事長である、三菱商事㈱元副社長

の財前宏氏が兼任する。副会長には各地区の協会長8名、名譽事務局長に同発展局の古田茂美氏、

名譽顧問に香港特別行政区政府駐東京經濟貿易代表部首席代表ジェニー・チョック氏及び香港政府觀光局日本・韓国地区局長加納國雄氏が就任。事務局を同発展局の東京事務所（千代田区麹町）に置いた。

主な活動は、各地区協会が主催するビジネスセミナーや会員同士の交流の場となるパーティなどのイベント協力。また、香港ビジネス協会世界連盟（通称「フエテレーション」）が毎年主催する国際会議「香港フォーラム」で、香港財界の著名人による講演会や世界各国から約350名が参加する懇親会などを通じて、香

港と世界各国へのネットワーク作りを支援するとしている。

日本香港協会は、任意団体として1988年に設立。2002年に特定非営利法人となり、現在、北海道、山形、宮城、東京、中京、関西、北九州、福岡、沖縄に設置されている。

香港貿易発展局（HK TDC）は、香港の対外貿易促進を目的に1966年に設立された準政府機関。

▽日本香港協会全国連合会事務局 ☎03・5210・5901。

'08.10.11

# 全国連合会を発足

各地の日本  
香港協会総括  
P93-1  
ビジネス関係強化  
貿易局  
香港

香港貿易発展局（古田茂美日本首席代表）は、日本香港協会設立20周年目を迎えた1日、「日本香港協会全国連合会」の発足を主導し、各地の九つの日本香港協会を統括、日本と香港の友好親善を深めるとともに、ビジネス関係をさらに強化する。

日本香港協会は日本と香港の文化・経済・社会面で交流の輪を広げることがを目的に民間の任意団体として1988年に東京に設立され、2002年に特定非営利法人とな

った。また、1989年以降、関西・中京・北九州・福岡・山形・北海道・宮城と各地に協会が設立、今年には沖縄日本香港協会が設立された。

日本香港協会全国連合会は香港貿易発展局東京事務所（東京）の理事長を務める三菱商事元副社長の財前宏氏が兼務し、副会長には各地区協会長、名誉事務局長には貿易発展局の古田氏が就任する。

主な活動としては、各地区協会が主催するビジネスセミナーや会員同士の交流の場となるパーティーなどのイベントへの協力のほか、香港ビジネス協会世界連盟が毎年主催する国際会議「香港フォーラム」に全国会員で編成したミッションを派遣、香港財界の著名人による講演会や世界各国からの参加者による懇親会などを通じてネットワーク作りを支援する。

各地の日本香港協会は、香港・中国に駐在した経験を持っている人やビジネス上の関係がある人、香港に関心を持って入会することや、入会すると香港ビジネス協会世界連盟会員証が授与され、さまざまな会員としての特典を受けると同時に、日本と香港のビジネスや日港市民友好親善の役割に協力してもらう。